

悠遊ぎふ

9
2020
vol.186

ゆうりくす情報誌
ゆうゆうぎふ
2020年9月13日発行
(毎月第2日曜日発行)

岐阜新聞社
編集 / 読者局 読者広報センター
Tel : 058-264-5500
E-mail : dokuya@gfu-np.co.jp

岐阜に
伝わる
もの

81

伝説の名刀 「祖師野丸」

「刀剣女子」の
尽力により
輝きを取り戻す

ヒヒ退治源義平の形見

「刀剣女子」の
尽力により
輝きを取り戻す

「踊ろまいかよ祖師野の宮で四本柱を中にし
て」と郡上おどりの一節に歌われている(下呂市金

いわれる祖師野八幡宮や、鎌倉時代作の木造
狛犬、南北朝時代の作と推定される円形青銅製の
懸仮などと共に、県重要文化財に指定されてい
る。ところで、なぜ郡上おどりに祖師野の宮が登場
するのか。「祖師野はもともと美濃国で、近年ま
で郡上郡に属していた」と、祖師野八幡宮の田
口方一宮司。「八幡宮は飛騨4カ村・美濃16カ村の
惣社(総社)として時の権力者の保護を受け、多數
の宝物が寄進されたことから中世文化財の宝庫と
いわれている」と教えてくれた。

山中祖師野の祖師野八幡宮には太刀「祖師野丸」
が神劍として伝わる。悲源大義平(源義平)の伝
説にまつわる名刀で、近年の刀剣アーモムで「刀剣
女子」たちから熱い視線を集めている。

義平は、源義朝の長男で頼朝、義経の兄。伝説
によると、平治の乱(1159年)で平清盛に敗
れた源氏方の義平は、美濃から飛騨に潜伏して再
起をうがっていた。麻生谷を越えて祖師野にや
ってくると、村人たちが狼を人身御供に取られる
など、怪獣に苦しめられていることを知った。義
平は退治を決意し、馬瀬川上流の大きな岩屋、金
山巨石群の一つとして知られる古代道路・現在の
岩屋岩蔵遺跡に怪獣を追い詰めて、愛用の刀で
討ち取った。仕留めた怪獣を岩屋から引きずり出
してみると、数百年を生きた真っ白い大ヒトサ
ルだったといふ。



中世文化財の宝庫、祖師野八幡宮
=いずれも下呂市金山町祖師野

義平は大ヒトを討った刀を村に残すが、やがて
京で平氏に滅ぼされた。悲しそうだ村人たちは形見
の刀を「祖師野丸」と名付けた。思に想いよう、
源氏再興と武運長久を願って1181年、源氏の
氏神・鎌倉八幡宮(現神奈川県鎌倉市鶴岡八幡
宮)の分霊を請い、祖師野八幡宮を建立して刀を
奉納したと伝わる。

祖師野丸は刀身約80㌢。鉄の産地・伊勢国(現在
は新潟コナウイルスの影響で、神
事以外の祭礼は中止)8月30日、
祖師野丸のみ、幣殿で公開された。

鳥取県の平成時代前半の刀工安藤の作とさ
れ、鞘が藤で巻かれていることから「藤巻きの太
刀」の別名も持つ。桃山末期から江戸初期の建造と
いわれ、その歴史的価値が高く評価され、重要文化財に
指定されている。

祖師野丸については、地域大事に守ってきた
が、長い年月の間に刀身はさび、ボロボロになっ
ていた。数年前に刀身を修理するため、彼女の
呼び掛けでお金が集まり、岡市刀鍛冶に磨いて
もらった」とい。名刀は輝きを取り戻した。

祖師野八幡宮に伝わる多様な文化
財は現在、地域で数々所に分散して
保管。年1回、8月末に虫干しを兼
ねて一般公開している。しかし今年
は新型コロナウイルスの影響で、神
事以外の祭礼は中止。8月30日、
祖師野丸のみ、幣殿で公開された。

し
you you
gifu